



かわら版



2024.1.26発行 岩江小学校 宗像裕美(文責)

「お金の歴史(日本)」

2024年(ねん)がスタートしましたが、あっという間に1月(がつ)が終わろうとしています。今年度(こんねんど)も残り2(に)か月(げつ)です。雪(ゆき)が降(ふ)ったりと寒(さむ)いですが、元(げん)気に学(が)校(こう)に登(とう)校(こう)して来(き)てくださいね。

さて、みなさんは、お正月(しょうがつ)にお年玉(としだま)をいいただきましたか？年(とし)が明(あ)けてから、ニュースでも話(わ)題(だい)になっていますが、今年(ことし)、新紙幣(しんしへい) (お札(さつ)) が7月(がつ)3日(にち)に登(とう)場(じやう)するそうです。現(げん)在(ざい)使(し)用(よう)しているお金(かね)も使(つか)えませんが、その前(まえ)に、昔(むかし)はどんなお金(かね)が使(つか)われていたのかちよっとだけ紹(しょう)介(かい)します。(社(しゃ)会(かい)科(か)の学(がく)習(じゆ)にもなっちゃうかな？)

時代	お金の歴史	備考
古代	欲しいものがあるとき、自分が持っているものど 物々交換をしていた。	
飛鳥・奈良・平安	中国の「開元通宝」をモデルに「富本銭」がつくら れ、のちに「和同開珎」がつくられました。	
平安(後期)・鎌倉・室町	中国の宋の銅銭を日本国内で使っていた。のちに 「永楽通宝」が人気があり、全国で使われた。	
安土・桃山	金銀の採掘がさかんになり、金貨や銀貨をつくり ました。のちに、「天正長大判」などがつくられ、お もにほうび用として使われました。	
江戸	徳川家康が日本で初めて貨幣制度を統一。全国 で使うことができる金・銀貨をつくりました。その 後、徳川家光が銅銭(寛永通宝)をつくりました。	
明治~令和	政府によって、造幣工場がつけられ、「円」が誕生 した。その後、日本銀行が設立されました。そして、 「通貨の単位及び貨幣の発行等に関する法律」が 定められ、今にいたっています。	<p>「日本銀行」</p>

そして、^{げんざい}現在の^{さつ}お札の^{かお}「顔」となる^{じんぶつ}人物は^{だれ}誰でしょう？わかるかな？

1,000円札 (^{えんさつ}野口^{のぐちひてよ}英世)

5,000円札 (^{えんさつ}樋口^{ひぐちいちよう}一葉)

10,000円札 (^{えんさつ}福沢^{ふくざわゆきち}諭吉)



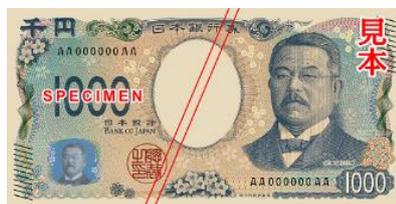
令和6年7月3日以降も、このお札は使えます。また、^{しんしへい}新紙幣(お札)の^{かお}「顔」は^{だれ}誰でしょう？^し知っていますか？

令和6年7月3日に登場するお札は、

1,000円札 (^{えんさつ}北里^{きたざとしばさぶろう}柴三郎)

5,000円札 (^{えんさつ}津田^{つだうめこ}梅子)

10,000円札 (^{しづさわえいち}渋沢^{しづさわえいち}栄一)



参考：国立印刷局 https://www.npb.go.jp/ja/n_banknote/index.html

です。この3種類のお札は、2004年以来、20年ぶりに新しくなるそうです。この肖像に採用された人は、^{ひと}どんなことをした人たちなのか^{しら}調べてみるのも良いですね。

出典：財務省ウェブサイト (<https://www.mof.go.jp/policy/currency/bill/231212.html>) を^{さんこう}参考に、^{くわ}詳しく載っているので、^{らん}ご覧ください。

そして、1,000円・5,000円・10,000円のほかに、もう1種類あります。知っていますか？見たことありますか？

それは、2,000円札です。2,000円札は、(表面・^{しゅりじょう}沖縄の^{しゅりじょう}首里城にある^{しゅれいもん}守礼門) (裏面・^{うらめん}「源氏物語^{げんじものがたり}絵巻」^{だい}第

38帖^{しゅう}「^{すずむし}鈴虫」の^{えず}絵図に^{ことばがき}詞書を^{かさ}重ねた^{ずがら}図柄と^{げんじものがたり}源氏物語の^{さくしや}作者である^{むらさきしきぶ}紫式部)



平成12年7月19日発行

です。^{きかい}機会があつたら、^み見てください。

今回は、今年新しくなる紙幣(お札)について、みなさんにお知らせしました。紙幣(お札)だけでなく貨幣にも^{もよう}模様が^か描かれています。^{にっぽんじん}日本人になじみが^{ふか}深い^{しょくぶつ}植物などです。とにかく、^{かね}お金には^かいろいろな^かデザインが^か描かれています。^{じんぶつ}人物や^{どうぶつ}動物、そして^{たても}建物など。また、^{にほん}日本のお札に^{さつ}最も^{もつと}多く^{おお}登場した^{どうじよう}人物など、^{じんぶつ}いろいろ^{しら}調べてみると^{たの}楽しい^{たの}かもしれませんね。